

平成29年度

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

少子高齢化・人口減少という我が国が抱えている大きな課題を乗り越えるために、社会福祉法や介護保険法が改正されました。本会におきましても、子育ても、介護も、しょうがいをお持ちの方も安心して共生できる地域社会の実現に向けた地域福祉の推進に重点をおいて事業を実施いたしました。また、持続可能な福祉環境の整備についても検討を重ね、ガバナンスの強化にも取り組んでまいりました。

今年度は、地域福祉活動計画の推進期間の4年目として、計画の理念である「地域の絆でともに育み支えあい 安心して暮らせるまち 長浜」の実現を目指し取り組みを進めてまいりました。

市内15地域の地区社会福祉協議会（福祉の会）と連携し、地域の実情に応じた地区単位の計画推進の取り組みをはじめ、住民主体の生活支援ボランティア組織等の設立・活動支援の実施など、地域包括ケアシステムの実現のため、福祉懇談会を全地区で開催し、住民の主体的な福祉活動の充実に向けた活動を展開しました。

特別養護老人ホームに関しては研修体系を整備し、職員の育成方法と職場環境の見直しを行って、慢性的に不足していた介護職員の定着を進めました。また職員が安定したことにより利用者様へのサービスの質の向上に向けた業務改善を積極的に進めることができました。

公益事業に関しては、引き続き介護職員初任者研修を実施し人材の育成・確保に努めました。また、市の委託により市内3か所で地域包括支援センターを開設し、地域の高齢者支援総合相談窓口・虐待ケースへの対応、介護予防ケアマネジメント業務等の推進機関として体制の整備及び運営の推進を図るとともに、地域における住民主体の福祉活動の把握とネットワークの構築に向けた連携・協働体制の構築を進めました。

以下、平成29年度の具体的事業等についてご報告いたします。

1. 地域福祉の推進

- ◇長浜市地域福祉活動計画の推進4か年目となりました。平成29年度においては、これまでの進捗状況を基盤として、更なる地域住民・関係機関等との連携・協働体制の構築を進めるとともに、それぞれの地域実情に応じた住民の主体的な福祉活動の指針・基盤となる地区別地域福祉活動計画の推進を、地区社協・福祉の会と連携・協働に取り組みました。
- ◇地域の居場所づくり活動である「サロン活動」の活性化をとおした支えあいの活動充実を目的に、サロン支援員（専属）を新たに配置しました。活動者同士の交流活性化やレクリエーションプログラムの開発のほか、一つ一つのサロンへの支援を行い、新規サロン立ち上げサロンへの支援や継続困難になりつつあるサロン活動の支援に取り組みました。
- ◇ボランティア講座や団体支援活動を展開し、ボランティア活動者(団体)の育成と地域の支え合い活動の活性化に努めました。
- ◇しょうがい福祉分野では、しょうがい福祉サービスを利用するしょうがい当事者の方々へ適切なしょうがい福祉サービスの利用を支援するための計画相談支援事業所の開設準備等、本会の目指すセーフティーネット機能の拡充に向けた取り組みを推進しました。

(1) 地域福祉活動支援

【地域福祉活動計画の推進】

事業費実績額 479,616円（事業人件費除く）

地域福祉活動計画の進捗管理を行うため、地域住民、福祉関係機関、行政等との連携により長浜市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、地域福祉活動計画に基づく地域福祉事業の推進を図りました。また、地域住民や関係団体、社協、介護事業所、行政等が連携・協働し、各地区の地域福祉推進に向けた支援と取り組みの方向性を話し合う場として福祉懇談会（地域ケア会議）を開催し、市内全地区において地域実情に応じた地域福祉を推進するための第2期地区別地域福祉活動計画の策定に向けた取り組みを進めました。

- 福祉懇談会（地域ケア会議）の開催 15回
- 地区別地域福祉活動計画の推進支援 15地区
- 長浜市地域福祉活動計画推進委員会の開催 3回

■長浜市地域福祉活動計画推進委員会

開催日	内 容
H29. 6. 16(金)	平成28年度地域福祉活動計画進捗状況報告および協議 地区別地域福祉活動計画の推進状況の報告 計画推進に関わる新たな取り組みについて
H29. 9. 13(水)	第2期長浜市地域福祉活動計画の策定について
H30. 2. 16(金)	平成29年度地域福祉活動計画進捗状況中間報告および協議 第2期長浜市地域福祉活動計画の策定について

■長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザーとの協議

開催日	内容
H29. 6. 7 (水)	第7回地域福祉活動計画推進委員会について 第2期長浜市地域福祉活動計画について
H29. 8. 30 (火)	第8回地域福祉活動計画推進委員会について 第2期長浜市地域福祉活動計画について ・策定概要および地域福祉の新たな視点について
H29. 9. 13 (水)	第2期長浜市地域福祉活動計画について ・ワーキング会議の進め方について
H29. 12. 7 (木)	第2期長浜市地域福祉活動計画について ・ワーキング会議の進め方について ・基本目標と活動について
H30. 2. 14 (水)	第9回地域福祉活動計画推進委員会について 第2期長浜市地域福祉活動計画について ・プロジェクトチームについて

【地区社協支援事業】 事業費実績額 8,686,767円 (事業人件費除く)

地域の実情に応じた福祉活動を推進する基幹的福祉団体である地区社協との連携のもと各地域の福祉活動・交流活動を進めることを目的として地区社協への支援を実施しました。

○地区社協数 15地区

○地区社協活動推進事業補助金 定額200,000円×15地区 会費割31,207世帯×150円

○代表者会議・研修会の実施

■H29. 6. 9(金) 地区社協代表者会議

・意見交換 (地区社協代表者会議設置要綱について)

■H29. 8. 30(水) 地区社協代表者会議

・意見交換 (第2期長浜市地域福祉活動計画について)

・研修会「子どもを真ん中に置いた地域づくり」

講師：谷口郁美氏 (滋賀県社会福祉協議会)

■H29. 9. 27(水) 地区社協代表者視察研修会

内容：多治見市脇之島地区の取り組みについて

■H29. 12. 21 (木) 地区社協代表者会議

・意見交換 (第2期地区地域福祉活動計画について)

・研修会「仲間作りと団体運営について」

講師：長田英史氏 (NPO 法人れんげ舎)

■H30. 2. 22(木) 地区社協役職員研修会

内容：第39回滋賀県社会福祉学会シンポジウム

【福祉委員支援事業】 事業費実績額 45,620円 (事業人件費除く)

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員を支援し、地域実情に応じたきめ細やかな小地域福祉活動がそれぞれの地域で実践されることを目的として支援を行いました。

また、福祉委員シンポジウムを開催し、地域の福祉課題解決に向けた取り組みや見守り活動、地域交流の推進を目指し、地域の福祉活動の担い手の育成に努めました。

○福祉委員シンポジウム

- 開催日 平成29年9月9日（土）
- 参加者数 33名
- 基調講演 「お互いさまのまちづくり」～協働実践を通じて地域の福祉アップへ～
- 講師 佛教大学福祉教育開発センター講師 金田喜弘さん
- 活動発表 速水自治会福祉委員 北川澄子さん
祇園元町福祉委員会 西浜文男さん

○地区別福祉委員研修会の開催・支援

開催回数：9回（六荘地区、南郷里地区、神照地区、西黒田地区、神田地区、湖北地区、高月地区、木之本地区、余呉地区）

参加者数：145名

○福祉委員活動や支援に関わる出前講座

開催回数：1回（自治会） 参加者数：15名

【地域見守り活動推進事業（避難支援・見守り支えあい事業）】

事業費実績額 247,722円（事業人件費除く）

日ごろの支えあいの積み重ねによる、いざという時の迅速な対応や、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の支えあいを基本とした見守りや声かけをはじめとするふれあい活動に加え、自治会等の災害時要援護者支援対策「地域支え合いづくり促進事業」と連携を図った、防災・減災活動、避難支援体制整備（防災福祉マップ作製など）を推進しました。

○取り組み支援自治会数

12自治会（高田自治会、四ッ塚自治会、今川自治会、新庄寺自治会、石田自治会、西上坂自治会、加田南自治会、唐国自治会、西阿閉自治会、千田自治会、廣瀬自治会、菅浦自治会）

○相談支援、啓発活動・研修会等の開催

実施回数：37回（自治会30、団体6、地区1）

参加者数：延べ875名

○見守り活動啓発資材の配布

取り組み自治会：延べ22自治会（今年度新規取り組み自治会：9自治会）

【災害支援活動ネットワーク事業】

事業費実績額 810円（事業人件費除く）

地域内のさまざまな組織や団体、福祉施設、企業等と協働し、防災・減災活動をテーマとした研修会を開催することで、参加団体を中心として災害時だけでなく日ごろからの地域福祉活動や見守り活動の必要性を高める啓発活動を推進しました。

地域団体間の連携・協働体制のネットワーク化を継続して支援することで、地域の福祉課題やニーズに対応した、地域ぐるみの福祉活動を推進する基盤づくりを進めました。

○研修会

- 第1回 ■開催日 平成29年9月22日（金）
- テーマ 「今考える、“水害に強いまち” 虎姫とは…？」
- 講師 滋賀県危機管理センター職員
- 参加者数 7名
- 第2回 ■開催日 平成29年11月18日（水）
- テーマ 「虎姫地区防災訓練」
- 講師 湖北地域消防本部長浜消防署東浅井分署職員

- 参加者数 117名
- *虎姫地域づくり協議会と共催

【ふれあい電話事業】 事業費実績額 278,170円（事業人件費除く）

登録されたひとり暮らし高齢者等の方々に対し、ボランティアの協力のもと電話による友愛活動を実施しました。民生委員児童委員や各福祉関係機関との連携のもと安否確認・生活相談を行うことで、社会的孤立感の解消や日常生活上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

また、協力ボランティアを対象とした研修会と交流会を開催し、相談の質の向上に努めるとともに、ボランティア同士のつながりづくりに取り組みました。

- 実施内容 安否確認や福祉ニーズの把握（悩み、不安、健康状態、福祉サービス等）
につながる電話による友愛活動
- 実施日時 毎週水・木曜日 午前10時～午前11時50分 計93日間
- 通話者 ボランティア団体、民生委員・児童委員協議会 計17団体
- 対象者 113名（H30.3.31現在）
- 通話件数 延べ2,090件
- 個別対応 利用者からの相談に対し、専門相談または関係機関等への連絡
延べ33件
- 研修会
 - 開催日：平成29年9月19日（火）
 - 講演：「笑い広がる！幸せ広がる！コミュニケーション♪」
～毎日の生活で活かせる傾聴スキルを磨きましょう～
 - 講師：mottoひょうご 事務局長 栗木剛さん
 - 開催日：平成29年12月15日（金）
 - 内容：スタンプを使った年賀状作りと交流会
年賀状作り講師：小林孝子さん（絵手紙講師）

【ふれあいサロン支援事業】 事業費実績額 3,187,419円（事業人件費除く）

地域のボランティアが主体となり、高齢者やしょうがい者など地域での交流機会が希薄になりがちな要援護者等を中心として、地域住民がともにふれあえるサロン活動の支援を行いました。サロン活動の充実を目的に、サロンで使えるレクリエーション講座を開催しました。また、今年度新たにサロン支援員を配置し、運営ノウハウ、レクリエーションの提供などの活動支援に取り組みました。

- 助成団体数：199団体（実施期間1年～3年：30,000円 3年以降：10,000円）
- 新規取り組み団体数：13団体
- 第1回 サロン交流・研修会の開催

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
H29.7.6(木)	高月福祉ステーション	サロンで使えるレクリエーション講座 回想法について	87名
H29.7.7(金)	浅井文化ホール	〃	67名
H29.7.13(木)	南郷里まちづくりセンター	〃	48名

○第2回 サロン交流・研修会の開催

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
H30. 2. 27(火)	高月まちづくりセンター	サロンで使えるレクリエーション講座 身近な道具、すぐ手に入る材料でできるレクリエーションについて	112名
H30. 2. 28(水)	南郷里まちづくりセンター	〃	48名
H30. 3. 1(木)	神照まちづくりセンター	〃	72名

○小地域サロン交流会：7地区 延べ参加者 177名

○レクリエーション支援（一時支援）：73団体

○サロン立ち上げ支援（継続支援）：13団体

【広報紙の発行】 事業費実績額 1,975,857円（事業人件費除く）

地域の福祉活動や本会の取り組み、福祉関係の情報を提供する広報誌、ボランティア活動者・サロン運営者向けの情報誌を発行することで、福祉に対する意識向上、地域福祉活動への参加促進、そして活動者、当事者の交流のきっかけづくりを行いました。また、併せて本会活動に対する理解の向上に努めました。

ホームページ、Facebook ページを運営し、手軽に情報を受け取っていただけるよう記事の更新に努めました。

○広報紙の発行

■社協ながはま

発行回数：年4回（5月・8月・11月・2月号）

発行部数：42,000部

■ボランティア情報誌「えくすてんど」

発行回数：毎月1回

配布方法：各まちづくりセンター配布

発行部数：45,200部（延べ部数）

※5月・8月・11月・2月号は社協ながはまに掲載

■ボランティアセンターだより「ランティーンちゃん はーい」

発行回数：年2回（4月・2月号）

発行部数：766部

■サロン情報紙

発行回数：6回（6月・8月・10月・12月・1月・3月）

発行部数：1,500部

○ホームページの運営（アドレス<http://www.nagahama-shakyo.or.jp/>）

○Facebook ページの運営

○広報紙「社協ながはま」広告企業の募集

【福祉活動団体の支援】

事業費実績額 1,156,640 円（事業人件費除く）

市内で活動する福祉団体に対して活動費の助成を行い、福祉団体の育成・活動の促進に努めました。

○助成団体 9 団体

○支援事業数 15 事業

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ■長浜市民生委員・児童委員協議会 | 長浜市民児協運営事業 |
| ■長浜市手をつなぐ育成会 | 知的しょうがい児者交流事業（4 事業） |
| ■長浜市老人クラブ連合会 | 地域友愛事業、グラウンドゴルフスポーツ大会 |
| ■長浜市母子福祉のぞみ会 | 母と子のふれあい広場 |
| ■小中学校教育研究会特別支援教育部会 | 長浜市小中学校特別支援学級合同学習発表会 |
| ■滋賀県私立保育園連盟湖北ブロック | 滋賀県私立保育園絵画展（湖北ブロック） |
| ■長浜市視覚障害者協会 | 健康講習会、料理教室、盲人野球教室 |
| ■長浜市子ども会連合会 | 長浜地区更生保護女性会事業運営 |
| ■長浜地区更生保護女性会 | 遊びの出前 |

【歳末たすけあい運動】

事業費実績額 4,446,842 円（事業人件費除く）

共同募金運動の一環として地域住民や民生委員・児童委員、福祉関係機関、団体等の協力のもと新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らし、地域のたすけあいや支えあいの活動を広げることを目的として取り組みを推進しました。

事業名	支援対象者・団体数・参加者数など
緊急食料給付事業	生活困窮者向け食料品の購入および給付
特別支援学級等学用品助成事業	特別支援学級生徒等 230 名
要保護世帯図書カード支援事業	要保護世帯児童生徒 58 名
一人暮らし高齢者等歳末掃除支援事業	80 歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 190 件
歳末おせち料理配食事業	80 歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 1,011 件
歳末行事支援事業	市内の福祉施設・福祉団体 24 団体
福祉対象者交流会（サンタクロース慰問事業）	長浜市内小児病棟入院患者 約 28 名

【しょうがい者等交流事業】

事業費実績額 723,034 円（事業人件費除く）

○しょうがい者等交流事業（療育レクリエーション） ※長浜市手をつなぐ育成会と共催

しょうがい者とその家族および福祉関係者やボランティアが行事をとおして交流を深めることで、しょうがい児者世帯の日常生活の充実と地域での孤立化を予防し、日ごろから相談できる関係の構築を図ることを目的に実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
H29.6.24(土)	湖北福祉ステーション	ステージイベント、模擬店、カラオケ等	109 名

○しょうがい者等交流事業（しょうがい者余暇支援事業 ～料理サロン～）

しょうがい者の余暇充実と、将来の生活に備え簡単な料理を学ぶ「料理サロン（生活訓練）」をとおして日常生活の充実を図り、地域ボランティアと関わることで地域との結びつきを深めることを目的に開催しました。

■開催日時 毎月第 3 土曜日 9:30～13:30

■登録者数 23 名

開催場所	開催回数	延べ参加者数	延べボランティア数
木之本福祉ステーション	11 回	120 名	28 名

○しょうがい者等交流事業（しょうがい児者保護者交流事業）

長浜養護学校および市内小中学校特別支援学級、療育支援センターに通学（級）するしょうがい児童・生徒の保護者等を対象に、しょうがいについての理解を深め、気軽に相談し交流できる仲間（ネットワーク）づくりを目的に研修会“ほのぼのかけはし～みんなひとりじゃないんだよ～”を開催しました。

また夏休み余暇支援として“サマーハウス”を開催し、子どもたちの体験の場と保護者の交流の場を提供しました。

■ほのぼのかけはし

開催日	内容	講師	参加者数
H29. 7. 7(金)	ワークショップ&茶話会 「アロマでリラックスタイム♪」	○西島かおるさん （おれんじびーる） ○佐藤明子さん （元特別支援学校教諭） ○中野弘美さん （当事者保護者）	5名
H29. 10. 3(金)	講演会 「性と生の支援 ～しょうがい児の性の悩みやとまどいに向き合おう～」	○木全和巳さん （日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授） ○佐藤明子さん ○中野弘美さん	27名
H29. 11. 22(水)	学校・職場見学 （長浜養護学校伊吹分教室、湖北 会いぶきやま）	○佐藤明子さん ○中野弘美さん	14名
H29. 12. 4(月)	卒業後の進路について考える	○佐藤明子さん ○中野弘美さん	11名
H30. 2. 23(金)	保護者の情報交換会 「かけはしカフェ～みんな、おしゃべりしませんか？～」	○佐藤明子さん ○中野弘美さん ○山中由美子さん （湖北タウンホーム）	11名

※開催場所：高月福祉ステーション

■サマーハウス(夏休み余暇支援)

開催日	開催場所	内容	参加者数	ボランティア数
H29. 7. 22(土)	木之本福祉ステーション	バーベキュー、参加カードづくり、 レクリエーション、映画会	18名	11名
H29. 7. 26(水)	びわ高齢者福祉センター	劇&ワークショップ、 工作（空気砲・スライムづくり）	12名	11名
H28. 8. 2(水)	浅井福祉ステーション	工作（うちわ・紙飛行機づくり）、 調理（お好み焼き）、買い物体験	18名	9名
H29. 8. 10(木)	木之本福祉ステーション	工作（キーホルダーづくり）、 調理（冷やし中華）、レクリエーション	18名	7名
H29. 8. 23(水)	びわ高齢者福祉センター	調理（カレーライス）、レクリエーション、 保護者茶話会	21名	9名

○しょうがい者等交流事業（元気クラブ）

一般就労する知的しょうがい者の余暇活動支援および仲間づくりを目的とした交流事業を湖北地域しょうがい者支援センター「ほっとステーション」との共催で開催しました。

■開催内容および参加者数等

内 容	開催回数	延べ参加者数
事務（企画）会議	6回	114名
外出・社会見学（日帰り旅行、カラオケ、紅葉狩り、新年会、初詣等）	8回	161名
スポーツ体験（ボーリング、グランドゴルフ）	2回	37名
調理実習	4回	73名

※湖北地域しょうがい者支援センター共催

【在宅介護者のつどい事業】

事業費実績額 650,237円（事業人件費除く）

在宅で介護する方を対象に、日ごろの悩み相談や情報交換ができる仲間づくりの交流会、介護の技術や知識の学習会、介護者が日常的に抱える不安やストレス緩和のリフレッシュの機会などを設け、制度の円滑な利用や介護者の孤立防止を図り、在宅介護の充実に努めました。

開催日	開催場所等	内容	参加者数
H29. 4. 13(木)	市民交流センター	みんなで歌って&甘い苺でティタイム	16名
H29. 5. 12(金)	賤ヶ岳	賤ヶ岳シャガの花ピクニック	14名
H29. 6. 7(水)	彦根庄堺公園	彦根バラ園散策&イタリアンランチ交流会	20名
H29. 7. 12(水)	高月福祉ステーション	介護食の学習会 簡単な調理と試食&茶話会	15名
H29. 8. 29(火)	長浜市社会福祉センター	チョークアート体験教室&ランチカフェ交流会	18名
H29. 9. 20(水)	敦賀アレックスシネマ	映画鑑賞&ランチ交流会	19名
H29. 10. 5(木)	なばなの里	バスでお出かけ♪花一杯！なばなの里	23名
H29. 11. 14(火)	湖北福祉ステーション	エコクラフトのかごバックを作ってみよう！&ランチでほっこり一息	15名
H29. 12. 6(水)	長浜市社会福祉センター	冬の生け花教室と役立つ薬の話&茶話会	17名
H30. 1. 23(火)	湖北福祉ステーション	寒い冬をヨガで身体の芯からポカポカ&ほっと茶話会	14名
H30. 2. 20(火)	びわ福祉ステーション	栄養改善出前講座	26名
H30. 3. 2 (金)	湖北福祉ステーション	勉強会&昼食交流会	20名

【ふれあい備品助成事業】

事業費実績額 872,180 円（事業人件費除く）

自治会に対して、地域福祉活動や交流事業等に必要な備品の整備を支援することで、地域活動・住民活動の活性化、住民相互の交流促進に努めました。

- 助成内容 福祉活動・世代間交流に必要な備品購入助成
1自治会 50,000円以内 購入費総額の2/3以内

- 助成団体数 21自治会

（複合機、屋外用掛け時計、エアコン、座椅子、新畳、掲示板ボックス・エンジンブロワー、シャワートイレ、液晶テレビ・ディスクプレーヤー、業務用ガス調理機器、車椅子、プロジェクターなど等の購入助成）

【ふれあい用具貸出事業】

事業費実績額 398,232 円（事業人件費除く）

自治会など地域福祉活動を推進する団体等が行う地域行事に対して、必要な用具を貸出し、地域交流の増進に努めました。

- ふれあい用具貸出実績

用具名	貸出件数	用具名	貸出件数
ポップコーン機	94件	綿菓子機	103件
鉄板	52件	かき氷機	77件
たこ焼き機	14件	串焼き機	13件
網焼き機	1件	クレープ焼き機	1件
サンタクロース衣装	1件	着ぐるみ	45件
プロジェクター	104件	スクリーン	73件
テント	69件	布絵本	5件
車いす（学習用等）	48件	カラオケセット	5件
ビンゴゲーム機	46件	その他	32件
マイク・アンプ	36件	輪投げ	111件
鍋等調理器具	12件	レクリエーション用各種ゲーム	536件
コミュニケーション麻雀	90件	合計	1,568件

【福祉用具・介護用車両貸出事業】

事業費実績額 935,142 円（事業人件費除く）

在宅の高齢者やしょうがい者へ車いすを貸出し、在宅での生活を支援しました。

また、外出支援として在宅で生活する高齢者や、しょうがい者の社会参加の促進と家族の絆を深めるため、介護車両の貸出しを行いました。

- 福祉用具（車いす）の貸出回数 236回
○車いす移送用車両の貸出回数 266回

【第8回社会福祉大会】

事業費実績額 438,484 円（事業人件費除く）

社会福祉の推進・向上に多大な貢献をされた個人ならびに団体を表彰し、その功績を称えらるとともに、多額の浄財を寄付していただいた個人・団体に対して感謝状を贈り、社会福祉の啓発を図りました。

また、地域福祉に対する理解と関心を高めるため、福祉講演会を開催するとともに、福祉標語・福祉ポスターの表彰および発表、ボランティア活動の発表、各種福祉関係の展示等を行いました。

- 開催日時 平成29年11月23日（木）9:00～12:00
○開催場所 長浜市立木之本スティックホール（木之本町木之本）
○参加者数 344名

○内 容

■社会福祉功績者表彰式

◇会長表彰 【個人】： 14名 【団体】：3団体

◇感謝状 ○善意銀行の部

【個人】： 6名 【団体】：9団体

■福祉標語表彰式

◇小学4年生の部 3名 ◇小学5年生の部 3名 ◇小学6年生の部 3名

■福祉ポスター表彰式

◇小学5年生の部 5名 ◇小学6年生の部 4名

■講演会

「みんなマルの命」

～ありのまままで暮らせるまち、長浜～

講師：林ともこさん

■その他

◇しょうがい者作業所・長浜養護学校等物品販売

◇被災地復興支援バザー（だご汁・物産販売・ワンコインカフェ）

◇福祉標語・福祉ポスター、冠句の展示

◇「認知症・介護・成年後見」等の個別相談ブース

◇赤い羽根共同募金啓発活動

◇「笑顔の写真」展示コーナー

【中山間地支援事業】

事業費実績額 331,744円（事業人件費除く）

人口減少や少子高齢化の影響が地域住民の生活や福祉活動に顕著に表れる中山間地域で、住民相互のたすけあい、支えあい活動や住民の憩いのための居場所づくり、生きがいを持って日々の生活を送り健康で健やかな暮らしを応援するための支援活動を行いました。

○地域カフェ（コミュニティカフェ）

開設日時：毎週木曜日 10:00～15:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

開設場所：余呉高齢者福祉センター

開設日数：45日

利用者数：延べ833人

○生きがいづくり教室

開催日時：基本第1・3木曜日 9:00～12:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

開催場所：余呉高齢者福祉センター

開催教室：健康づくり教室、料理教室、小物作り教室 等

開催日数：20日

参加者数：延べ152人

○高齢者生きがいづくり通所活動

開設日時：第1・3月曜日 10:00～15:00

開催内容：カゴバック作り、小物作り

開催日数：13日

参加者数：延べ27人

【ワークキャンプ支援事業】

事業費実績額 562,485 円（事業人件費除く）

限界集落での地域課題緩和を目的として、若年層ボランティア（大学生）、一般ボランティアによる地域活動の参加を企画し、地域課題に対する認識と地域住民と参加者との交流を深めました。

実施期間	実施地区	支援内容	延べ参加者数
平成 29. 9. 4（月） ～9. 7（木）	余呉地区 摺墨・中河内・菅並	台風被害による山手の水路 づくり、側溝の土砂あげ	71 名
平成 29. 9. 6（水）	余呉地区 菅並	交流会	23 名
平成 30. 2. 9（金） ～2. 12（月）	余呉地区 摺墨・中河内・菅並	除雪作業	57 名
平成 30. 2. 11（日）	余呉高齢者福祉センター	交流会	17 名

○ワークキャンプ in 余呉 フィールドワークツアー

余呉の歴史や文化、暮らしなどを実際に見て、聞いて、知ることで中山間地域の魅力や少子高齢化などによる地域の暮らしの困りごとについて学ぶための体験学習を開催しました。

実施日：平成 30 年 3 月 3 日（土）10:00～14:30

実施場所：余呉地区中河内、菅並、中之郷

参加者：5 人

【福祉出前講座】

市民団体、地域団体等が開催する研修会等に職員を派遣することで市民との協働による地域福祉活動の推進を図りました。

○福祉出前講座の開催（職員の派遣）

派遣件数：137 件（地域福祉課 85 件、介護事業課 52 件）

受講者数：3,599 人

内容	件数	内容	件数
防災ゲーム「クロスロード」	2 件	ここが知りたい「介護保険制度」	3 件
見守り活動のススメ	4 件	お口の健康、元気でいきいき生活！	1 件
非常食体験「いざメシ作り」	6 件	レクリエーションで日常の楽しみを	1 件
回想法講座	12 件	介護予防講座～健康は足もとから～	13 件
高齢者疑似体験	2 件	介護予防講座～脳活のすすめ	10 件
ボランティア入門	6 件	地域でサロンをしよう！	6 件
車いす体験	1 件		
災害ボランティアセンター	7 件	リクエスト講座	21 件

【冒険遊び場づくり活動支援事業】

子どもの外遊びをとおした居場所づくりを目的とした、冒険遊び場を開催しました。また、冒険遊び場の活動に関心のある団体・個人への相談・開設支援を行いました。

○冒険遊び場の実施 月 1 回 10:00～15:00

開催場所：浅井ふくらの森、余呉はごろも市観光館前

○冒険遊び場開催相談・支援 5 件

○冒険遊び場用具貸出 3 件

【子育て支援事業】（おもちゃ図書館）

未就園の幼児と保護者を対象に、さまざまなおもちゃでの遊びや簡単な工作をとおして、子どもの豊かな発想と発育を支援するとともに親子のふれあいや保護者同士、地域のボランティアとの交流を促進し、子育て環境の充実を目的に実施しました。

虎姫会場では虎姫福祉の会「は～とらんど」と協働で事業展開し、木之本会場では地域ボランティアや活動グループ協力のもと、地域ぐるみでの子育て支援を推進しました。

長浜市子育て支援センターとの共催企画も実施し（各会場2回）、内容の充実と幅広い周知活動に努めました。

○虎姫会場 毎月第2・3水曜日 9:30～11:30

○木之本会場 毎週火曜日 9:30～11:30

開催場所	開催回数	延べ参加者数（親子）	延べボランティア活動者数
虎姫会場	21回	343名	50名
木之本会場	52回	213名	54名

【日常生活支えあい促進事業】

事業費実績額 1,026,059円（事業人件費除く）

高齢化の進行、核家族化やライフスタイルの多様化、中山間地の過疎化など、地域に住む高齢者やしょうがい者、子育て世代など、日常生活を送るうえで様々な生活課題や日常生活の不便さを感じる方に対し、地域住民が主体的に地域の様々な生活課題の解決に向けて取り組めること目指して、地域支援組織（生活支援ボランティア組織等）の設立・活動支援を行いました。また、新規活動者養成のため、生活支援サポーター養成講座を開催し、生活支援の視点で地域を見つめ直し活動へつなげる機会としました。

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等活動支援

■支援団体：かんだサポート会（神田地区）

元気かい（余呉地区）

西黒田きんたろうサポート会（西黒田地区）

スマイルサポート西浅井（西浅井地区）

■支援内容：活動従事者研修会の開催、活動費の助成、活動用具の貸与、送迎車両の貸出、活動周知支援、活動保険加入支援等

■活動実績：●神田地区 かんだサポート会

清掃作業 24回、お買い物ツアー 24回、剪定作業 4回、草刈（除草）4回

●余呉地区 元気かい

除草作業 14回、畑の耕作支援 5回、除雪作業 6回、清掃作業 3回、院内介助 5回、薬もらい 1回、買い物ツアー 9回、家事支援 1回

●西黒田地区 西黒田きんたろうサポート会

買い物支援 24回、除草作業 1回、サロン送迎支援 1回

●西浅井地区 スマイルサポート西浅井

買い物支援 2回

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等設立支援

■支援団体：スマイルサポート西浅井（西浅井地区）、高月地区

■支援内容：事業説明および活動検討会議への参加等

○新規活動者の養成

■生活支援サポーター養成講座（全3回）の開催

参加者 延べ76名

【地域除雪支援事業】

事業費実績額 44,940 円（事業人件費除く）

高齢者世帯およびしょうがい世帯等の要援護者世帯等の除雪活動に対して、活動保険の加入および除雪支援用の小型除雪機の貸出を実施することで要援護者宅の除排雪活動を支援し、地域の見守り支えあいの活動による雪対策の推進を図り要援護者の冬期生活環境向上を推進しました。

■取り組み自治会数：66自治会

■要援護者登録世帯数：1,888世帯（活動支援世帯数：延べ1,100世帯）（H30.3.31現在）

■除雪支援活動登録者数：1,426名（活動者数：延べ393名）（H30.3.31現在）

【長浜市福祉バス事業】

事業費実績額 7,208,890 円（事業人件費除く）

市内で活動する高齢者、心身しょうがい者（児）、母子家庭、地区社協、ボランティア団体等の福祉団体の様々な福祉事業（大会参加、研修事業、交流事業、ボランティア活動等）の実施や参加を支援するため、長浜市福祉バスを運行し、福祉団体活動の活性化、当事者団体による要援護者等の社会参加と交流を推進しました。

■貸出件数：82件（大型バス37件、マイクロバス43件、リフト付きバス2件）

■利用者数：延べ2,020名

【ひきこもり者等居場所づくり事業】

事業費実績額 186,549 円（事業人件費除く）

不登校者やひきこもり者等が他者と交流するための支援として、親の会や保健所等各関係機関と連携し、当事者の居場所づくりに取り組みました。また、定期的にランチ交流会を開催しひきこもり当事者の外出の促しを支援するとともに、家族同士の交流の場を設け、地域での孤立感の軽減とつながりづくりを推進しました。

また、“ひきこもり”に対する理解と地域でのあたたかい支援の輪を広げることを目的とした研修会を実施しました。

○「えんかふえ～ひきこもりの若者 不登校のこどもの居場所～」の開催

■開催日時：毎月第1、第3木曜日 13：30～16：30

■延べ参加人数：当事者42名 保護者42名

○研修会・家族交流会の開催

第1回

■開催日：9月3日（日）13：30～16：30

■内容：第1部 ひきこもりがちな方と歩む研修会

講演 「毎日が楽になるコミュニケーション」～子どもも大切、私も大切～

講師 横山 由紀子さん（コミュニケーション・サポーター）

第2部 家族交流会

■参加人数：保護者6名 地域住民9名

第2回

■開催日：3月25日（日）13：30～16：30

■内容：第1部 ひきこもりがちな方と歩む研修会

講演 「親も子もハッピーに過ごすために」

～子どもを100%信じるってなんだろう～

講師 吉田 晃子さん、星山 海琳さん（AI-am）

第2部 家族交流会

■参加人数：保護者4名 地域住民5名

○当事者・家族支援

県内で開催された研修会、交流会への参加支援

■延べ支援人数：1名

○親の会支援

親の会新規立ち上げ支援（会場手配、チラシ作成・配布支援等）

■1団体

【多文化交流サロン支援事業】

事業費実績額 62,710円（事業人件費除く）

市内に在住の外国籍の方々の交流を支援し、ボランティア活動者と共にサロンの中で地域とのつながりなどが発展するよう努めました。

○内容・開催回数等

■開催日時 不定期 11:00～17:00

■開催回数 11回

■参加者数 延べ131人（大人74人・子ども58人）

■内 容 調理実習を中心とした交流活動

(2) 生活相談支援

【地域福祉権利擁護事業】

事業費実績額 2,417,134円（事業人件費除く）

判断能力が不十分なため権利侵害を受けやすい認知症・知的しょうがい・精神しょうがいのある方等に対して、福祉サービスの利用手続きの支援をはじめ、日常的な金銭管理、書類等の保管などを行いました。福祉サービス・行政サービス等を適切に利用できるよう支援し、また不当な権利侵害等を未然に防ぐことに努め、地域で安心して生活が送れるように支援しました。

【援助内容】

○福祉サービスの利用援助

○日常的な金銭管理

○書類等預かりサービス

	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	合 計
利用者数 (H30.3.31 現在)	88名	88名	41名	217名
新規利用者数	17名	8名	1名	26名
利用終了者数	24名	3名	3名	30名
相談援助回数	4,378回	4,168回	1,622回	10,168回

【成年後見事業】

事業費実績額 1,274,462 円（事業人件費除く）

判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が成年後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。

また、市の委託を受けて長浜市成年後見・権利擁護センターを運営し、成年後見制度や利用手続き支援、地域の中で権利擁護体制の基盤を作るための啓発講座等を実施しました。

○法人後見事業

- ・財産管理
- ・身上監護
- ・その他、本人の権利擁護に必要な法律行為等

■法人後見受任

	受任件数 (H30.3.31 現在)	備考
後見	3 件	
保佐	5 件	新規 1 件
補助	2 件	

○成年後見サポートセンター事業

■広報・啓発事業

出前啓発活動	関係団体：3 団体 受講者：69 名		
	期日	内容等	受講者数
啓発講座の開催	第 1 回 8 月 8 日	成年後見制度等の概要	23 名
	第 2 回 11 月 12 日	任意後見制度について	21 名
	第 3 回 12 月 16 日	事例検討会	22 名
	第 4 回 2 月 24 日	意思決定支援について	21 名
	第 5 回 3 月 16 日	事例検討会	27 名
啓発資料の作成	カレンダー・年齢早見表:2,000 部		

■成年後見サポーター養成講座

成年後見および地域福祉権利擁護事業の担い手を育成するサポーター養成講座を開催しました。

	期日	内容等	受講者数
成年後見サポーター養成講座の開催	第 1 回 9 月 28 日	成年後見制度・地域福祉権利擁護事業の概要	13 名
	第 2 回 10 月 13 日	認知症への理解と相談援助の方法	12 名
	第 3 回 10 月 30 日	知的しょうがい者・精神しょうがい者への理解と相談援助の方法	11 名
	第 4 回 11 月 16 日	社会保障制度と消費生活への理解	12 名
	第 5 回 11 月 30 日	成年後見事務の方法	12 名

■相談支援回数 489 回

事項(対象)		相談者						合計
		本人	親族	福祉	医療	司法	行政	
成年後見制度に関する相談	認知症高齢者	17	69	178	12	32	14	322
	知的しょうがい	1	10	44	0	5	6	66
	精神しょうがい	2	12	7	9	13	7	50
市長申立手続きに係る相談	認知症高齢者						43	43
	知的しょうがい						7	7
	精神しょうがい						1	1
合 計		20	91	229	21	50	78	489

■申し立て支援回数 235 回

事項(対象)		対象者			合計
		本人	親族	行政	
後見申立	認知症高齢者	8	134	53	195
	知的しょうがい	0	0	2	2
	精神しょうがい	0	16	2	18
保佐申立	認知症高齢者	0	1	4	5
	知的しょうがい	1	0	2	3
	精神しょうがい	0	7	5	12
補助申立	認知症高齢者	0	0	0	0
	知的しょうがい	0	0	0	0
	精神しょうがい	0	0	0	0
合 計		9	158	68	235

■成年後見受任者支援 成年後見制度受任者情報交換会

開催日	開催場所	参加人数
H30. 3. 27(火)	湖北福祉ステーション	21名

■成年後見定期相談会

開催日	相談場所	相談人数	内容
H29. 8. 8(火)	湖北福祉ステーション	2名	成年後見相談
H29. 8. 23(水)	木之本福祉ステーション	4名	
H29. 11. 28(火)	湖北福祉ステーション	4名	
H30. 2. 17(土)	湖北福祉ステーション	0名	

■くらしの困りごとなんでも相談会 (ワンストップ相談会) の開催

開催日	開催場所	相談人数
H29. 11. 17(金)	長浜市役所本庁舎	13組

■運営委員会の開催

第1回 平成29年 6月20日(火) 14:00~16:00

第2回 平成29年 11月21日(火) 14:00~16:00

第3回 平成30年 3月26日(月) 14:30~16:30

【よろず相談事業】

事業費実績額 2,048,202円(事業人件費除く)

広く住民の日常生活上の悩みや心配ごとの相談を受け、適切な情報の提供を行い、地域住民の福祉増進と、生活の安定を図れるように努めました。

○開設日時・場所

開設場所	開設日	開設時間
長浜市社会福祉センター (専用電話 63-4811)	毎週月・火・水・金曜日	午後1時~午後4時
	毎週木曜日	午前9時~正午
湖北福祉ステーション	毎月第4水曜日	午前9時~正午
木之本福祉ステーション	毎月第4木曜日	午前9時~正午

○相談実績

区 分	開設日数	相談件数
1. よろず相談	①一般相談 192日	196件
	②専門相談 72日	26件
2. 法律相談	24日	100件
合 計	288日	322件

○相談員研修会の開催

■開催日時 平成30年3月29日(木) 10:00~11:45

■開催場所 湖北福祉ステーション

■内 容 相談員全体研修会「家族問題(離婚問題)の解決に向けて」

講師：小山法律事務所 小山英則弁護士

○司法書士会による相続・遺言無料相談会の支援

・第1回

■開催日時 平成29年8月23日(水) 9:00~12:00

■開催場所 木之本福祉ステーション

■相談者数 24件(介護相談を含む)

・第2回

■開催日時 平成30年2月17日(土) 13:00~16:00

■開催場所 湖北福祉ステーション

■相談者数 20件(セミナー参加者10件)

【生活福祉資金】

事業費実績額 1,475,800 円（事業人件費除く）

滋賀県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯、高齢者世帯、しょうがい者世帯を対象に、必要な資金の貸付および生活相談を行うとともに、民生委員・児童委員の指導、援助を受けることで経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての支援を実施しました。

- 新規貸付件数 68 件
 - 総合支援資金 2 件
 - 福祉資金・教育支援資金 66 件
- 年度末貸付件数 1,096 件
 - 総合支援資金（離職者支援資金・復興支援資金含む）405 件
 - 福祉資金・教育支援資金 682 件
 - 長期生活支援資金 2 件
 - 臨時特例つなぎ資金 7 件

【たすけあい資金貸付事業】

事業費実績額 90,390 円（事業人件費除く）

緊急的に生活維持費が必要な世帯に対し、生活資金を貸付けることにより安定した生活が営めるよう支援を行いました。

- 新規貸付件数 32 件
- 新規貸付額 1,230,000 円
- 年度末貸付件数 122 件
- 年度末貸付額 3,418,100 円（平成 30 年 3 月 31 日現在）

【緊急食料給付事業】

事業費実績額 93,273 円（事業人件費除く）

低所得世帯等で緊急的に食料給付が必要な世帯に対し食料品を給付し、当該世帯の生活維持の支援を行いました。また、電気・ガスの供給停止等により給付する食料の調理が困難な場合には、調理器具を貸与しました。

- 緊急食料給付件数 50 世帯（実人数 88 人）
- 調理器具貸与件数 3 件

【しょうがい相談支援事業所「ふらっと」の運営 事業費実績額 604,284 円（事業人件費除く）

しょうがい福祉等の総合相談窓口として、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、サービス利用計画の作成等の支援を行うとともに、福祉サービスや制度利用についての情報提供および利用支援を行いました。

福祉サービスを利用または利用見込みのしょうがい児(者)に対して計画相談支援に基づくサービス等の利用計画の立案を行い、適切なサービスを利用し安心して生活できるよう支援しました。また、定期的にサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行いサービス計画の適切な見直しを実施しました。

障害者総合支援法に基づく障害支援区分認定調査業務を市から受託し、認定区分が適正に審査会で判定されるよう、身体や生活の状況、しょうがい福祉サービスの必要性、日中活動や社会活動状況等の調査を行いました。

○個別相談援助業務

サービス等利用計画作成契約者数 126 名

	対象者数	のべ件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	83 名	1,577 件
生活支援に関する計画作成	121 名	138 件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	20 名	21 件
サービス調整連絡会議の開催	11 名	20 件

○しょうがい福祉に関する調整業務等

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会への参画と協働・連携体制の構築

- ・全体会 年間2回
- ・当事者サポーター推進委員会 年間6回
- ・その他、各部会研修会へ参加 年2回

■湖北地域相談支援事業所会議への参加と情報共有・連携体制の構築

年間12回

■職員定例会の開催と情報共有・連携体制の構築

年間12回

■障害支援区分認定調査（受託）の実施

年間14件

(3) ボランティア支援

【ボランティアセンター事業】

事業費実績額 5,013,892 円（事業人件費除く）

ボランティア活動を支援し住民参画による地域福祉の推進を図りました。地域住民が幅広くボランティア活動に参加できるよう、活動に関する相談、情報・資料の提供、講座の開催やボランティア活動に対する啓発に努めました。ボランティア交流会を開催し、地域福祉活動への参加促進や活動者同士の交流の促進を行いました。

○ボランティア登録団体数 249 団体（H30.3.31 現在）

○ボランティアコーディネート件数

■ボランティア相談件数 467 件

■ボランティア派遣回数 356 回

○ボランティア団体の活動支援

■助成団体数：98 団体（1 団体上限 40,000 円）

○ボランティア講座の開催

講座名	主な内容	講座回数	延べ受講者数
◆子どもボランティアきっかけ講座	○ペットボトルキャップの行方 (作業所見学) (キャップ回収啓発ポスター作成)	2 回	39 名
◆初級手話教室	○手話の基礎研修 (昼コース・火曜夜コース・水曜夜コース)	10 回 (3 会場)	126 名
◆しょうがい支援サポーター養成講座	○しょうがいへの理解と支援者の養成	3 回	29 名

◆ボランティア きっかけ講座	○ハンドマッサージ・車イスレクダンス	3回	40名
◆ボランティア きっかけ講座	○おもちゃドクターの養成	1回	11名
◆ボランティア きっかけ講座	○足もみマッサージボランティアの養成	2回	33名
◆ボランティア スキルアップ講座	○助成金取得について学ぶ ○効果的なチラシづくりを学ぶ	2回	52名
◆ボランティア スキルアップ講座	○ボランティアグループのスキルアップを目的 に「見た目問題」について学ぶ	1回	65名
◆輝く男の 仲間づくり講座	○男性のボランティア活動を始めるきっかけづくり	4回	70名
◆防災ボランティア 養成講座	○災害ボランティアセンターの運営等について 理解を深める	3回	24名

○情報紙の発行 ※【広報紙の発行】参照

○ボランティア登録の推進

- 各センター窓口に登録用紙(団体・個人)設置
- ボランティア活動登録一覧の作成

○ボランティア保険の加入促進と事務取扱

■ボランティア保険取扱数

ボランティア活動保険	4,137人
ボランティア行事用保険	154件
福祉従事者保険	26件
送迎サービス補償保険	2件

■事故対応 7件

○ボランティアグループへの相談支援

■ボランティアグループ活動・運営等の相談

○ボランティア連絡協議会への支援：9団体（地区）

■市内ボランティア連絡協議会活動費助成金

8連絡協議会

■市内ボランティア連絡協議会会議

9連絡協議会 会議 64回 事業数 43回

■市内ボランティア連絡協議会代表者会の開催

- ・平成29年 4月17日（月）
- ・平成29年 6月28日（水）
- ・平成29年 7月12日（水）
- ・平成29年 9月6日（水）
- ・平成29年 11月28日（火）
- ・平成30年 2月24日（土）

■可見市ボランティア連絡協議会との交流会

- ・平成29年 11月28日（火） 参加者数：60名

■ボランティア交流会(市内ボランティア連絡協議会・ボランティアセンター共催)

- ・平成30年 2月24日（土） 参加者数：192名

■復興支援バザーの開催支援

市内ボランティア連絡協議会代表者会主催の復興支援バザーの開催支援 (H29. 11. 23)

※第8回長浜市社会福祉大会と同時開催

【福祉教育支援事業】

事業費実績額 391,080円 (事業人件費除く)

市内の小学校・中学校・高等学校・養護学校等との連携を基盤として、福祉への理解と関心を深め、思いやりの心を育てるため、児童・生徒が身近にボランティア活動や福祉活動に取り組める福祉教育の推進に努めました。また地域、自治会や福祉施設等において、体験をとおした思いやりや助け合う意識力を高める取り組みも行いました。

○支援学校数	小中学校	32校
	養護学校	1校
	地域、自治会、施設等	27団体

○学習プログラム支援 235時間

■主な学習プログラム

- ◇インスタントシニア体験
- ◇車いす体験
- ◇手話について学ぶ
- ◇点字について学ぶ
- ◇要約筆記について学ぶ
- ◇アイマスク体験
- ◇しょうがい者等当事者からの体験談
- ◇ボランティア学習
- ◇災害 他

【災害ボランティアセンター体制整備事業】

事業費実績額 146,495円 (事業人件費除く)

災害ボランティアセンターの体制整備を図り万が一の災害時に対応して、円滑なセンターの設置および運営が実施できるよう準備するとともに、併せて市民啓発を行うことで地域住民の災害に対する関心を高めました。今年度は防災ボランティア「ひでよし隊」の立ち上げを行いボランティアによる災害に強いまちづくりを推進しました。

○災害ボランティアセンターの啓発

■防災カフェの開催

第1回目

開催日：平成29年11月30日(木) 10:00~14:00

場 所：余呉福祉センター

第2回目

開催日：平成30年3月19日(月) 13:30~15:00

場 所：神照まちづくりセンター

■災害ボランティア設置訓練内での啓発

長浜市総合防災訓練において

開催日：平成29年10月15日(日) 10:00~12:00

■長浜市総合防災訓練への参画

開催日：平成29年10月15日(日) 7:00~12:00

開催地：片岡小学校

訓練：ボランティア受付、ニーズ調整、派遣送り出し

避難所の運営

災害グッズ等の展示

協力：余呉地区のボランティアの方

■出前講座「災害ボランティアセンターの役割」

13回

■災害ボランティアセンター運営支援者養成講座

日 時：平成29年9月22日 災害ボランティアについて

平成29年9月29日 避難所運営ゲームHUG

平成29年10月6日 実際に床で寝て食事を体験

開催場所：余呉地域で開催

参加者：24名

■災害ボランティアセンター運営登録者研修

登録者数：29名

5月1日 年間計画

6月5日 クロスロード

7月3日 いざ飯作り#1

8月21日 いざ飯作り#2

9月4日 災害ボランティアセンターについて#1

10月2日 災害ボランティアセンターについて#2

11月6日 防災訓練反省

12月4日 今後の活動について

2月5日 災害時のペットの対応#1

3月19日 災害時のペットの対応#2

■台風5号豪雨水害ボランティア活動

場 所：長浜市大井町（虎姫地区）

活動日：平成29年8月8日 11:00～18:00 活動者数：37名

平成29年8月10日 9:00～15:15 活動者数：42名

平成29年8月18日 9:00～15:00 活動者数：7名

被災支援世帯数：12件

2. 在宅介護サービス

国においては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指し、本市においても、平成28年度より介護予防・日常生活支援総合事業がスタートするなど、地域包括ケアシステムの構築に向けた新たな施策が進んでいます。

このような中、在宅介護事業の役割は大きく、既存事業のサービスの質の向上、更なるサービス強化を図るとともに、サービスの安定供給のため経営の健全化はもとより、ご利用者様の生活を支える事業者、関係機関、地域住民の皆さまとより一層連携を深め事業推進に努めてまいりました。

平成29年度は、長浜市からの委託事業の転倒予防教室、補助事業の「こほく健康づくり広場」を実施し在宅介護サービス事業だけではなく、高齢者が要介護状態等になることをできるだけ予防するとともに、高齢者自身の力を活かした自立に向けた取組を行ないました。

また今後、医療ニーズを併せ持つ中重度の要介護者や認知症高齢者の増加が予測されることから、多職種連携に関する会議、研修への積極的な参加や、認知症実践者研修をすべての常勤職員が修了できるよう計画的に受講をすすめました。内部研修においても、事業所全体の研修、事業所単位での研修を計画的に実施し、職員の資質向上に努めました。

利用実績に関しては、前年度の利用者を下回る結果となりましたが、新年度に向け出前講座のメニューの見直し等を進め、事業所のPRに力を入れました。

職員体制については、利用実績に応じた体制整備をめざし進めたところですが、介護職、看護職とも新たな人材確保が厳しい状況にあり、介護職員初任者研修の開催や、職員への資格取得支援等を通じ魅力ある職場環境の整備に努めました。

【居宅介護支援事業】

事業活動収入計 125,781,311 円 (前年度対比 95.7%)

○居宅介護支援事業（介護保険事業）

○介護予防支援事業（長浜市受託事業）

- ・要支援または要介護状態になられた場合に、可能な限り住み慣れた地域において、その心身の状況や環境等に応じて自立した生活が送れるよう、また、介護者の方も安心して在宅介護が継続していけるように、介護サービスの総合的、効果的利用を提案し、必要な機関や介護サービス事業者等との連絡、調整を行い、チームケアによる支援に努めました。
- ・介護保険制度による介護サービスを利用する際に必要となる居宅サービス計画書(ケアプラン)の作成を、利用者やご家族の意向に基づいて行いました。
- ・介護保険制度による介護予防サービスや総合事業のサービス等を利用する際に必要となる介護予防サービス・支援計画書の作成を、ご家族の意向や利用者の意欲に働きかけながら行いました。
- ・質の高いサービスを実施するため、定期的なケース会議等の実施、職員の個別研修計画に基づく研修の実施、緊急相談対応のための24時間連絡体制整備をし、さらに、主任介護支援専門員の配置等の要件を満たす事業所に算定される特定事業所加算を5事業所すべてにおいて算定しました。また、介護支援専門員実務研修における実習生の受け入れを5事業所すべてにおいて協力しました。
- ・介護保険サービス全般に関する相談に対応していけるように、計画的研修を実施し、職員個々のスキルアップを図りました。

【居宅介護支援事業実績】

区 分	第1	第2	第3	伊香の里	西浅井	合 計	前年比 (%)
常勤換算 (名)	5.0	5.6	3.9	5.1	3.0	22.64	86.58%
事業対象者 (名)	—	—	—	16	12	28	—
要介護数 (名)	1,456	1,777	1,381	1,423	1,210	7,247	93%
要支援数 (名)	193	172	171	254	388	1,178	76%

常勤換算 = 常勤職員の人数 + (非常勤職員の勤務時間の合計 ÷ 所定労働時間)

※所定労働時間=38.75時間

【デイサービス事業】

事業活動収入計 633,846,637円 (前年度対比 96.0%)

○ 通所介護事業 (介護保険事業)

○ 総合事業通所介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)

- ・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士など専門的な知識を有する専門職と介護職との共同により利用者の持てる力を最大限に引き出す自立支援に向けた介護技術の研修会や事例検討会を重点的に行い、利用者の残存能力を活かした関わりを持つ視点を職員が共有し、より質の高いサービスに繋げることができました。また、利用者自ら自主的にリハビリを実施できるよう、2事業所に於いてフロアにリハビリ器具を配置し、要支援の方から重度の方まで、無理なく使用して頂くことで、身体機能の維持向上に取り組みました。
- ・中重度の要介護者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、専門拠点であるデイサービスで積極的に受け入れ、充足した看護師の配置により医療的なケアの充実を図り、医療機関や他の介護事業所、地域の住民活動と連携し、利用者を支える地域連携の拠点としての機能の充実を図りました。
- ・認知症高齢者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、専門拠点であるデイサービスで積極的に受け入れ、認知症介護の知識を専門的に修得している職員を中心に、より認知症利用者が安心して過ごせるサービスを提供しました。
- ・利用者の活動意欲を高める取り組みとして 利用者が共同で創意工夫して創作した各事業所の作品を集約し、センターで期間ごとに作品展を開催しました。家族や地域の方にも鑑賞していただく機会となり事業所のPRにもなりました。

【デイサービス事業実績】

区分	定員 (名)	開所日数 (日)	延利用者数 (名)		前年比	稼働率 (延人数/開所日数/定員)
東部	30	310	介護サービス	5,248	96%	62.3%
			介護予防サービス	550	107%	
			計	5,798	98%	
北部	30	310	介護サービス	5,229	91%	63.7%
			介護予防サービス	700	92%	
			計	5,929	92%	
浅井	30	310	介護サービス	5,557	108%	64.7%
			介護予防サービス	471	71%	
			計	6,028	104%	
びわ	25	310	介護サービス	3,047	79%	44.6%
			介護予防サービス	395	103%	
			計	3,442	81%	
虎姫	20	310	介護サービス	3,228	99%	62.0%
			介護予防サービス	641	96%	
			計	3,869	98%	
湖北	30	310	介護サービス	4,553	81%	53.5%
			介護予防サービス	426	90%	
			計	4,979	82%	
高月	30	310	介護サービス	5,890	101%	68.1%
			介護予防サービス	533	66%	
			計	6,423	97%	
木之本	30	310	介護サービス	5,400	100%	64.6%
			介護予防サービス	617	125%	
			計	6,017	102%	
西浅井	35	309	介護サービス	6,047	99%	69.0%
			介護予防サービス	1,411	91%	
			計	7,458	98%	
伊香の里	30	309	介護サービス	5,782	90%	76.1%
			介護予防サービス	1,296	194%	
			計	7,078	100%	
合計	—	—	介護サービス	49,981	95%	—
			介護予防サービス	6,733	96%	
			計	56,714	95%	

○ 活動支援型通所サービス事業（介護予防日常生活支援総合事業）

- ・一人ひとりの生きがいや自己実現のために、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう自立に向けた活動を提供しました。

区分	定員	開所日数	延利用者数（名）
ほのぼのミニデイ北部	13名	48	300
ほのぼのミニデイ高月	13名	49	364
計			664

○ 小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

○ 介護予防小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

- ・デイサービス・ホームヘルプ・ショートステイの複合型サービスを、利用者のニーズに合わせて提供し、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう支援しました。

【ひなたぼっこ実績】（登録者定員 18 名・通所介護定員 9 名）

区 分		実 績	前年比（%）
登録者平均数		14.9名	103%
延利用者数		3,304名	106%
利用 サ ー ビ ス	訪問延利用者数	518名	200%
	通所延利用者数	2,450名	95%
	宿泊延利用者数	304名	109%

※小規模多機能型居宅介護：

要介護や要支援状態となっても可能な限り住み慣れた自宅や地域での生活が維持できることを目的としたデイ・ヘルプ・ショートを一体化させ、同じ施設でサービスを提供します。利用者とスタッフがなじみの関係が築けるよう区域を限定した小規模な施設となります。

○ 認知症対応型通所介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

○ 介護予防認知症対応型介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]

- ・認知機能が低下された高齢者に対し、地域の中でも不安なく生活できるよう、きめ細かなサービスと個別の相談に応じ、その人らしい暮らしが続けられるよう支援しました。

【あじかまの里実績】

区 分		実 績	前年比 (%)
定 員		12 名	
開所日数		309 日	
延利用者数	介護サービス	1,825 名	89%
	介護予防サービス	46 名	102%
	計	1,871 名	90%

※認知症対応型通所介護：

認知症の人が日帰りでデイサービスセンターに通って、食事・入浴・機能訓練などの日常生活の介助を受けるサービスです。一般のデイサービスと異なり、認知症の人を対象としており、利用者は12人以下の少人数でサービスを受けられます。

【ホームヘルプサービス事業】 事業活動収入計 203,698,916 円 (前年度対比 90.8%)

○訪問介護事業 (介護保険事業)

○総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)

○居宅介護事業・重度訪問介護事業・同行援護事業 (障害者総合支援事業)

・日常生活が困難な要支援要介護状態の方、しょうがいがある方へホームヘルパーを派遣し、食事・入浴・排泄などの身体介護や、家事・掃除などの家事援助のホームヘルプサービスを提供することにより、その方自身の能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう努めました。

○しょうがい者等移動支援事業 (長浜市受託事業)

・しょうがいがある方の自立生活と社会参加の促進を図るための外出に対してホームヘルパーを派遣し、移動支援のサービスを行いました。

○養育支援事業 (長浜市受託事業)

・児童の養育に係る支援が必要であるにもかかわらず、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対してホームヘルパーを派遣し、児童の養育を行いました。

○特定旅客自動車運送事業 (道路運送法第43条)

・高月・木之本・余呉・西浅井の地域に居住し、身体的理由により公共交通機関が利用できない介護認定者およびしょうがいのある方に伊香の里を拠点とした通院のための運送を行いました。

【ホームヘルプサービス事業実績】

(延利用者数 [単位：名])

区 分	第1	第2	第3	伊香の里	西浅井	合 計	前年比
訪問介護事業 (介護保険事業)	4,926	9,464	8,425	9,973	3,978	36,766	88%
身体介護	2,244	3,746	5,244	4,544	3,422	19,200	87%
生活援助	1,798	4,706	1,808	4,095	325	12,732	83%
身体・生活	884	1,012	1,373	1,334	231	4,834	107%
総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)	1,042	961	383	1,484	456	4,326	86%
居宅介護事業 (障害者総合支援事業)	3,691	2,672	2,252	1,824	313	10,752	88%
身体介護	2,222	2,089	1,482	819	131	6,743	94%
家事援助	1,393	544	757	875	182	3,751	78%
通院介助	76	39	13	130	—	258	92%
重度訪問介護事業 (障害者総合支援事業)	149	291	—	—	—	440	127%
同行援護事業 (障害者総合支援事業)	2	17	263	0	27	309	111%
しょうがい者移動支援事業 (市受託事業)	—	—	2	1	—	3	300%
養育支援訪問事業 (市受託事業)	—	11	—	—	—	11	—
特定旅客自動車運送事業 (道路運送法第43条による)	—	—	—	2,110	—	2,110	81%
合計	9,810	13,416	11,325	15,392	4,774	54,717	87%

【訪問入浴事業】

事業活動収入計 17,700,877 円 (前年度対比 78.0%)

○訪問入浴事業 (介護保険事業)

○しょうがい者訪問入浴サービス事業 (長浜市委託事業)

ご自宅での入浴が困難な方に対して、専門スタッフがご自宅を訪問し、その方の心身の特性を踏まえ、移動式浴槽を使って安全・快適な入浴サービスの提供に努めました。

【訪問入浴実績】

	延べ利用者 (名)	前年比
訪問入浴事業 (介護保険事業)	191	76%
しょうがい者訪問入浴サービス事業 (長浜市委託事業)	55	88%
合計	246	78%

【介護実習生受入】

○年間を通し各サービスにおいて介護を目指す生徒・学生・社会人を実習生として受入れ、介護への理解と将来の実践者教育としての指導を行いました。

介護実習依頼元	受入事業	受入人数	期 間
びわこ学院大学短期大学部	訪問介護	2名	5月15日～5月26日
大谷大学	通所介護	1名	6月5日～6月9日
京都女子大学	通所介護	1名	6月12日～6月16日
若狭医療福祉専門学校	訪問介護	1名	6月19日～6月21日
若狭医療福祉専門学校	小規模多機能型 居宅介護	1名	6月26日～6月28日
京都女子大学	通所介護	1名	8月7日～8月11日
彦根総合高等学校	通所介護	3名	8月8日～8月10日
彦根総合高等学校	訪問介護	3名	8月8日～8月10日
龍谷大学	通所介護	1名	8月14日～8月18日
長浜北星高校	通所介護	6名	8月17日～8月30日
長浜南中学校	通所介護	13名	10月23日～10月25日
長浜北中学校	通所介護	4名	11月6日～11月11日

【転倒予防教室】（長浜市受託事業）

受託金総額 500,000円

身近にある自治会館などを利用し、高齢になるにつれて衰えがちになる運動機能の向上を目指し、理学療法士等と地域の高齢者が一緒に介護予防の学習、運動機能向上に有効な体操を行いました。また、教室終了後も介護予防の通いの場として自主的に活動ができるように活動継続支援を行いました。

〔転倒予防教室実績〕

実施自治会 (地区)	実 施 期 間	参加者数	延べ参加者数
安養寺（びわ）	7月13日～10月5日	35名	175名
相撲庭（浅井）	7月7日～11月24日	20名	105名

【こほく健康づくり広場】

事業費実績額 815,097円（事業人件費除く）

長浜市内の高齢者を対象に、トレーニングマシンによる運動の場所を提供し、健康作りや健康増進、介護予防を実施するとともに、高齢者の活動や社会参加などを促すことで、閉じこもりや加齢により身体機能・能力の低下を防止する目的に実施しました。

■開催場所 湖北センター

■開催実績

開催月	10月	11月	12月	H30年1月	2月	3月
開催日数	7日	11日	12日	11日	11日	12日
利用者数	154名	280名	223名	172名	196名	212名

3. 施設介護サービス

自宅を離れ施設に入所されても、住み慣れた地域で最後まで地域社会の一員として生きいきと自分らしい生活が送れるよう、利用者一人ひとりの尊厳を守り、その方が望む生活を営むための適切で質の高いサービスを提供できるように努めました。

また、地域における社会教育やボランティア等、住民活動の場として地域に貢献できる開かれた施設を目指し、各種団体や関係機関、学生の実習などを積極的に受け入れました。

【特別養護老人ホーム】 事業活動収入計 240,274,734 円 (前年度対比 93.0%)

○特別養護老人ホーム入所事業（介護保険事業）50 床

○短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）20 床

要介護認定を受け、在宅での生活が困難な方に入所していただき、施設において日常生活全般の介護を提供しました。また、在宅で介護を受けて要支援および要介護認定を受けている方に短期間入所していただき、施設において日常生活全般の介護を提供することで、家族の介護負担の軽減等にも役立っています。

入所者の平均要介護度は4.12で、施設入所が原則要介護3以上に制限されてから、特に要介護4、5の入所者が増加し、施設は年々重度化の傾向にあります。現在は満床で、女性40名、男性10名が入所されており、平均年齢は86.6歳です。

事業運営においては、昨年度より人員不足が生じていた介護職員を新規に7名採用したことにより、委員会活動や勉強会等の活動が充実し、利用者の処遇改善につながる業務改善を行うことができました。また、職員の育成に関しては、新人だけでなく階層別に必要な研修、指導を行い丁寧な育成を行うとともに、外部研修への積極的な参加、経験別、職種別や資格取得に向けた教育支援など必要に応じて様々な学びの機会を確保し、職員全体の資質と意欲の向上を図り、介護職員の定着に努めました。

しかしながら、介護者の体調不良や冠婚葬祭時の緊急利用、レスパイト目的の定期利用などで安心して在宅生活が継続できるよう支援する短期入所生活介護事業では、年度当初に看護師の退職や体調不良による休職が重なったため、利用者の受け入れができず一時事業を停止し、再開後も利用を制限せざるを得ない状況が長期に渡り続いたことにより、十分に役割を果たせませんでした。このことにより利用実績は前年度を大きく下回る結果となりました。

【特別養護老人ホーム入所事業実績】 稼働率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	90.2	86.6	86.7	88.5	95.6	96.4	94.0	94.1	91.7	90.7	90.9	93.9	91.6	94.3

介護度別入所者数（月末在籍者数：人）

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	3
要介護3	8	8	8	8	8	8	7	8	9	8	8	10	8	8
要介護4	18	18	18	19	20	20	20	21	21	22	22	24	20	19
要介護5	18	17	18	19	19	19	19	18	17	16	16	15	18	17
合計	46	45	46	48	49	49	48	49	48	47	47	50	48	49
退所者数	2	1	2	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1
入所者数	0	0	3	2	1	1	0	2	0	0	0	3	1	1
入院者数	4	6	6	5	4	4	4	3	6	6	3	4	5	4

【短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業実績】

稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率 (%)	38.3	13.9	50.7	48.6	59.5	60.3	61.5	73.2	62.9	57.9	62.9	63.9	54.4	77.1

介護度別延べ利用者数 (実人員)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	15 (3)	0 (0)	16 (2)	22 (3)	25 (4)	48 (6)	27 (5)	23 (3)	31 (4)	46 (5)	33 (4)	34 (5)	27 (4)	25 (4)
要介護2	39 (9)	10 (2)	75 (11)	100 (14)	120 (15)	113 (16)	111 (14)	100 (11)	88 (13)	98 (13)	69 (9)	99 (13)	85 (12)	107 (15)
要介護3	53 (7)	48 (3)	83 (10)	76 (10)	95 (11)	72 (11)	81 (10)	91 (13)	126 (14)	96 (14)	144 (16)	81 (14)	87 (11)	122 (16)
要介護4	79 (9)	28 (1)	102 (10)	77 (9)	94 (10)	72 (10)	81 (13)	118 (14)	71 (10)	42 (6)	32 (5)	72 (7)	72 (9)	118 (11)
要介護5	44 (6)	0 (0)	26 (4)	26 (4)	30 (3)	57 (6)	79 (6)	105 (7)	68 (5)	75 (5)	72 (6)	101 (8)	57 (5)	99 (9)
要支援1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
要支援2	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	5 (2)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	6 (2)	2 (1)	2 (1)	9 (3)	3 (1)	0 (0)
合計	230 (34)	86 (6)	304 (38)	301 (40)	369 (45)	362 (49)	381 (49)	439 (49)	390 (48)	359 (44)	352 (41)	396 (50)	331 (41)	472 (56)

【施設実習受入実績】

彦根総合高校3年生	3名	8月8日～8月10日 (3日間)
北星高校介護福祉類型2年生	2名	11月6日～11月17日 (10日間)

【福祉交流学習受入実績】

伊香具小学校6年生	9名	5月15日、7月5日、11月2日 (3日間)
-----------	----	------------------------

【ボランティア受入実績】

ボランティア総会 (平成30年3月15日)。職員とボランティア、ボランティア相互の連携と関係強化を目的とした研修会および交流会を実施しました。

内容	団体名	実施日
洗濯物たたみ	個人・グループ (計10名)	毎月5回程度
傾聴	個人	毎月15回程度
施設法話	長浜教務所	毎月1回 (第1水曜日)
敷地内除草作業	ボランティア連絡協議会 民生委員児童委員協議会 赤十字奉仕団 シルバー人材センター	6月7日、9月27日
納涼祭	民生委員児童委員協議会	8月23日

家族交流会	うぐいす会	6月25日
車いす磨き	民生委員児童委員協議会	年2回
窓ふき	さざなみ会	年1回
行事催し物	各種ボランティア団体 個人	毎月1回程度

【委員会活動実績】

年度末に各委員会が年間の取り組みのポスター等を作成し、職場内で報告発表会を開催しました。作成したポスターは施設内に掲示し、来所者へのPRにも使用しました。

委員会名	実施日・内容
衛生委員会	毎月第3水曜日（主任者会議内） 職員の健康障害の防止や健康の保持増進に関して労働環境の改善や労働災害防止の取り組みについての審議・決定
事故防止委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第3水曜日（主任者会議内） ヒヤリハットや事故の検討を行い組織的に事故の再発防止や未然に防ぐ取り組みの決定 身体拘束に関する検討、分析、承認
入所検討委員会	毎月第3水曜日（主任者会議内） 入所待機者をガイドラインに則り、入所順位の決定
研修委員会	毎月第1月曜日 職員の資質向上を目的に研修企画、運営、評価 毎月1回以上の研修会を実施
給食委員会	毎月第3火曜日 利用者の栄養状態の向上と食事を楽しむ工夫について検討
ケア委員会	毎月第2火曜日 利用者主体のケアの実現を目的に、介護技術全般の見直し、職員教育や業務改善の推進等
記録委員会	毎月第3月曜日 利用者へより良いケアを提供するための各種チェック表、記録表の管理、見直し、データの集計と分析
生活支援ケア会議	毎月第4金曜日 チームケアを推進する力をつけ、フロア間のサービス格差をなくすための協議
感染委員会	毎月第1木曜日 施設における感染対策防止マニュアルの作成とマニュアル遵守のための研修実施、環境整備等
口腔ケアマネジメント委員会	毎月第3水曜日 歯科医師、歯科衛生士の指導のもと口腔ケア計画の策定と安全かつ効果的な口腔ケアの実施のための協議

【軽費老人ホーム ケアハウス伊香】 事業活動収入計 24,253,298 円 (前年度対比 98.6%)

○定員 15 名 (個室 9 部屋、2 人部屋 3 部屋)

自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安がある方で、家族等による援助を受けることが困難な方が入居し、食事や入浴等、日常生活上必要な便宜を提供するとともに、毎月、外出やレクリエーションの機会等を持ち、地域の中で可能な限り自立した生活を営んでいけるように支援しました。

利用者の平均年齢は 83.3 歳で、65 歳から 95 歳の男性 2 名、女性 10 名の計 12 名が入所されています。入所年数は長い方で 17 年半となり、入所者の高齢化が進み、生活の一部に介助を要する方や体調を崩される方も多くなっています。

なお、2 人部屋への入居希望者がなく、現在は 3 部屋とも単身での入居となっており、そのため稼働率は 80%が上限となっております。

【実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
入居者数 (人)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	12	80.0%

要介護度別利用者数

	自立	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
入居者数 (人)	6	3	0	2	1	0	1	1	0	12

4. 施設管理等

(1) 指定管理施設の管理

福祉ステーションの管理運営を受託し、福祉ステーションのもつ様々な機能を充実させ、地域住民の福祉活動の拠点となるように努めました。

○指定管理施設 (8 施設)

- ・長浜東部福祉ステーション
- ・長浜北部福祉ステーション
- ・浅井福祉ステーション
- ・びわ福祉ステーション
- ・湖北福祉ステーション
- ・高月福祉ステーション
- ・木之本福祉ステーション
- ・西浅井福祉ステーション

【高齢者福祉センター事業】(東部・北部・高月・木之本)

受託金総額 35,212,000 円

※センター管理費含む

○外出支援事業 (東部・北部)

高齢者等の閉じこもり予防を目的として、地域住民の利用促進を図るため車両の運行で福祉ステーションをより身近な憩いの場所として活用するとともに、買い物支援等を実施することで要援護者等の生活向上を目指しました。また健康増進を図るため、こころやからだの病気、生活習慣改善等についての健康相談を行いました。

	実施回数	参加者数 (延べ)
東部高齢者福祉センター	12 回	316 人
北部高齢者福祉センター	12 回	405 人

○退職世代講座と仲間づくり (東部・北部)

	内容	実施回数	参加者数 (延べ)
東部高齢者福祉センター	カメラ講座	3 回	41 人
北部高齢者福祉センター	カメラ講座	3 回	21 人

○生きがいつくり講座の開催とサークル活動支援 (高月・木之本)

高齢者等および地域住民の生きがいつくりを促進するため、各種趣味活動への導入講座を開催し、高齢者の活動的で豊かな余暇を応援しました。また、講座参加者が中心となるサークル活動を支援することで地域のつながりを深めました。

	内容	実施回数	参加者数 (延べ)
高月高齢者福祉センター	ヨガ教室	16 回	227 人
	ほのぼのカラオケ教室	21 回	298 人
	シルバー体操	18 回	142 人
	フラワーアレンジメント教室	8 回	59 人
	囲碁・将棋教室	47 回	248 人
	男の料理教室	8 回	126 人

○福祉講演会の開催（東部・北部・木之本）

地域住民を対象に福祉課題に対する研修や講演会を開催し、地域住民への福祉意識の啓発と福祉の担い手の発掘・育成を図りました。また地区社会福祉協議会（福祉の会）や公民館事業と連携し開催することで、地域・施設間の連携の強化に努めました。

	内容	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	健康づくり ～食事与健康になろう～	67人
北部高齢者福祉センター	子どもと高齢者の人権	87人

○高齢者福祉センター利用状況

地域の福祉事業の拠点として運営を行い各地域福祉事業の展開、地域住民・福祉団体活動に活用いただきました。

・東部高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
保健事業	3	127
研修・視察・学習会	31	165
交流会	42	146
会議	7	25
講演会	1	67
施設貸出	220	1981
外出支援	12	316
施設管理ボランティア	4	109
電子浴サービス	26	40
その他	5	103
合計	351	3079

・北部高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
保健事業	50	346
研修・視察・学習会	38	406
交流会	40	212
会議	152	891
講演会	0	0
施設貸出	63	815
外出支援	12	405
施設管理ボランティア	0	0
電子浴サービス	248	752
その他	0	0
合計	603	3827

・高月高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
自主事業	118	1,100
団体利用	835	7,683
合計	953	8,783

・木之本高齢者福祉センター

	件数	利用者数（名）
自主事業	222	1,729
団体利用	169	2,248
合計	391	3,977

・湖北福祉ステーション

	件数	利用者数（名）
自主事業	723	9,648
団体利用	342	4,378
合計	1,065	14,026

(2) その他センターの利用状況

長浜市社会福祉センター（利用状況）

月	相 談	団 体	自主事業	合 計
4月	17	30	14	61
5月	15	26	12	53
6月	17	27	15	59
7月	14	32	14	60
8月	12	30	16	58
9月	18	25	14	57
10月	11	25	14	50
11月	15	27	15	57
12月	11	27	15	53
合 計	130	249	129	508

※産業文化交流センター建設に伴い12月31日で閉館

○浅井福祉センター（利用状況）

	件数	利用者数（名）
自主事業	58	377
団体利用	373	3,795
合 計	431	4,172

○びわ高齢者福祉センター（利用状況）

	件数	利用者数（名）
自主事業	185	2,602
団体利用	175	4,305
合 計	360	6,907

5. 公益事業

【介護職員初任者研修】

事業費実績額 323,103 円（事業人件費除く）

在宅サービス事業を幅広く実施し多数の有資格者を有する本会では、そのノウハウを活かし、介護の現場で必要となる基礎的な知識と技術を身につけることができる「介護職員初任者研修」（旧2級ヘルパー養成講座）を実施し、人材の育成・確保に努めました。

また、開催にあたって、本会職員が講師を務めることで、職員のスキルアップを図ることができ、本会サービスの資質向上につながられました。

■開催期間 平成29年6月8日～平成29年9月13日の全24日間

■開催場所 湖北センター

■受講者 10名

【地域包括支援センター事業】

事業費実績額 108,494,905 円

長浜北部福祉ステーション（神照）、生きがいセンター（虎姫）、高月福祉ステーション（高月）の3カ所で市の委託により地域包括支援センターを運営しました。

地域包括支援センターでは、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント業務等を提供することで、身近で専門的な高齢者相談窓口として運営を行なうとともに、生活支援コーディネーター等との連携のもと、地域における住民主体の福祉活動等の把握、住民及び専門職ネットワークの構築に努め、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進しました。

○設置運営場所

- 神照郷里地域包括支援センター 長浜市神照町288-1 長浜北部福祉ステーション内
- 浅井びわ虎姫地域包括支援センター 長浜市宮部町3445 生きがいセンター内
- 湖北高月地域包括支援センター 長浜市高月町西物部73-1 高月福祉ステーション内

○事業実績

■総合相談支援事業

相談形態	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
電話	862	1,078	859	2,799
来所	212	285	267	764
訪問	483	368	582	1,433
会議	66	75	22	163
その他	45	72	28	145
合計	1,668	1,878	1,758	5,304

■虐待対応

	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合計
対応件数	15	18	14	47

■介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

	介護予防支援			介護予防ケアマネジメント			合計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
神照郷里	566	693	1,259	573	539	1,112	1,139	1,232	2,371
浅井びわ虎姫	449	1,033	1,482	296	458	754	745	1,491	2,236
湖北高月	197	610	807	259	505	764	456	1,115	1,571
合計	1,212	2,336	3,548	1,128	1,502	2,630	2,340	3,838	6,178

■包括的・継続的ケアマネジメント業務

会議名	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
地域ケア会議	165	139	124	428
虐待対応会議	33	26	21	80
認知症施策推進	45	65	56	166
その他	81	83	82	246
合 計	324	313	283.	920

■研修・地域ネットワーク活動

内容	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
研修参加	58	56	69	183
地域ネットワーク活動	83	150	80	313

6. その他事業

【善意銀行】

○金銭口座

102件 4,300,366円

○物品口座 341件

古切手等	279	・古切手 ・ペットボトルキャップ ・ベルマーク ・割り箸 ・テレホンカード ・書き損じはがき ・インクカートリッジ
食料品	12	・お米 ・カップメン 等
介護用品等	13	・紙おむつ ・車椅子 ・歩行器
日常生活用品	28	・タオル類 ・肌着類 ・石鹸 ・洗剤 ・毛布 等
その他	9	・レクリエーション用具 ・花の苗 等

【日本赤十字社長浜市地区】

日本赤十字社の活動資金募集、災害時における救援援助活動、赤十字奉仕団活動の支援等を実施しました。

区 分	金 額 (円)
会費・寄附金	8,807,384
法人活動資金	871,000
合 計	9,678,384

【長浜市共同募金委員会】

赤い羽根共同募金（一般募金）および歳末たすけあい募金を推進するために、事務局を設置し円滑な募金活動に取り組みました。

○赤い羽根共同募金（一般募金）運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
戸別募金	6,834,687
街頭募金	993,523
法人募金	763,134
学校募金	170,052
職域募金	323,045
その他の募金	268,704
合 計	9,353,145

○歳末たすけあい運動の推進

	募 金 額 (円)
歳末たすけあい募金	4,915,467

7. 法人運営等

【理事会開催】

○平成29年6月14日（水）（第2回）

- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成28年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 役員の選任に関する規程の一部改正について
- ・平成29年 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会定時評議員会の招集及び招集に必要な事項について

○平成29年6月28日（水）（第3回）

- ・会長および副会長の選定について

○平成29年7月26日（水）（第4回）

- ・運営施設の視察

○平成29年8月28日（月）（第5回）

- ・基本財産の処分について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 定款の一部変更について
- ・平成29年 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 第3回評議員会の招集及び招集に必要な事項について

○平成29年10月3日（火）（第6回）

- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算（案）について

○平成29年11月15日（水）（第7回）

- ・会長の職務執行状況の報告

○平成30年3月19日（月）（第1回）

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- ・平成30年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について
- ・持続可能な福祉環境の整備に関する要望書を提出することについて

【評議員会開催】

○平成29年6月28日（水）（第2回）

- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成28年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 理事及び監事の選任について

○平成29年10月6日(金) (第3回)

- ・基本財産の処分について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 定款の変更について
- ・平成29年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計第1号補正予算(案)について

○平成30年3月27日(火) (第1回)

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画(案)について
- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算(案)について
- ・平成30年度 長浜市共同募金委員会予算(案)について

【監事会開催】

○平成29年6月6日(火) (第1回)

- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成28年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について
- ・平成28年度 長浜市共同募金委員会 会計収支決算について

○平成29年12月11日(月) (第2回)

- ・平成29年度(前期分) 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成29年度(前期分) 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について

【正副会長会開催】

○平成29年6月5日(月) (第2回)

- ・理事会、評議員会議案について

○平成29年8月9日(水) (第3回)

- ・理事会の議案について

○平成29年9月25日(月) (第4回)

- ・理事会、評議員会議案について

○平成29年11月9日(木) (第5回)

- ・理事会の報告について

○平成30年3月7日(水) (第1回)

- ・理事会、評議員会議案について

【その他】

○平成29年8月31日(木)

- ・長浜市産業文化交流拠点整備説明会

【会費実績】

○一般会費： 418 自治会他 11,783,344 円

○特別会費： 229 件 962,000 円

注記 事業報告の附属明細書については事業報告と一体的に作成しています。